

第1回 Structural Heart Disease

診療のための心エコー図研修会開催にあたって

近年Structural Heart Disease (以下、SHD) に対するカテーテルを用いた低侵襲的治療が欧米を中心に広く行われ、素晴らしい成績をあげております。また、わが国でも大動脈弁狭窄症に対する経カテーテル的人工弁置換術 (TAVIまたはTAVR) が近々保険収載される予定となっています。SHDに対するカテーテル治療は、従来の治療法とは全く異なった概念の上に成り立つ治療であり、その成功のためには術前・術中・術後における質の高い心エコー図診断が何よりも必要です。

日本心エコー学会では、SHD診療のための心エコー図に熟達した医師の養成とその生涯教育を通じてSHDのカテーテル治療の成績向上に寄与することを目的として、「SHD心エコー

図認証医」制度を設けました。これは日本心エコー学会が審査を行いSHDに対する心エコー図検査施行者としての基本的要件を満たしている医師を認証する制度です。

さて、この度、「SHD心エコー図認証医制度」の発足に伴いSHD心エコー図認証医を目指す医師を対象とした「第1回 Structural Heart Disease診療のための心エコー図研修会」を開催することになりました。研修会の受講はSHD心エコー図認証医の申請条件のひとつです。1日での開催ではありますが、SHD診療のエキスパートを目指して充実したプログラムを用意していますので、ぜひ、受講して下さい。

Program

8:25 ▶ 8:30 開会のあいさつ

竹中 克 (日本大学板橋病院 循環器内科)

8:30 ▶ 10:00 大動脈弁狭窄症 1 座長 竹中 克

日本大学板橋病院 循環器内科

- TAVI に役立つ大動脈弁の解剖
井川 修 (日本医科大学多摩永山病院 循環器内科)
- 経胸壁心エコーによる AS の評価
瀬尾 由広 (筑波大学 医学医療系 循環器内科)
- 経食道心エコーによる AS の評価
竹内 正明 (産業医科大学 第二内科)

10:00 ▶ 10:10 休憩・展示訪問

10:10 ▶ 11:30 大動脈弁狭窄症 2 座長 澤 芳樹

大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科学

- TAVI の適応
倉谷 徹 (大阪大学大学院医学系研究科 低侵襲循環器医療学講座)
- 画像診断に求めるもの
林田 健太郎 (慶応義塾大学医学部 循環器内科)
- 至適弁サイズの決定
鳥飼 慶 (大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科学)

11:30 ▶ 11:40 休憩 (弁当配布)・展示訪問

ランチョンセミナー セント・ジュード・メディカル(株) 座長 中谷 敏

大阪大学大学院医学系研究科 機能診断科学講座

- TAVI 時代の心臓外科医の役割
~ハートチームの一員として~
田中 正史 (湘南鎌倉総合病院 心臓血管外科)

11:40 ▶ 12:20 休憩・展示訪問

12:30 ▶ 13:45 大動脈弁狭窄症 3 座長 林田 健太郎

慶応義塾大学医学部 循環器内科

- 術中 TEE の役割
丸尾 健 (公益財団法人 倉敷中央病院 循環器内科)
- 冠動脈合併症とその対処
溝手 勇 (大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学)
- 弁輪部合併症とその対処
高山 守正 (榊原記念病院 循環器内科)
- Paravalvular AR とその対処
有田 武史 (小倉記念病院 循環器内科)

13:45 ▶ 13:55 休憩・展示訪問

13:55 ▶ 15:25 僧帽弁逆流症 1 座長 山本 一博

鳥取大学医学部 病態情報内科

- Intervention のための解剖
真鍋 晋 (東京医科歯科大学医学部附属病院 心臓血管外科)
- 経胸壁心エコーによる MR の評価
渡辺 弘之 (東京ベイ・浦安市川医療センター ハートセンター)
- 経食道心エコーによる MR の評価
大倉 宏之 (川崎医科大学 循環器内科)

15:25 ▶ 15:35 休憩・展示訪問

15:35 ▶ 16:25 僧帽弁逆流症 2 座長 中谷 敏

大阪大学大学院医学系研究科 機能診断科学講座

- MitraClip の適応
山本 一博 (鳥取大学医学部 病態情報内科)
- 術中 TEE の役割
出雲 昌樹 (聖マリアンナ医科大学病院 循環器内科)

16:25 ▶ 16:30 閉会のあいさつ

中谷 敏

(大阪大学大学院医学系研究科 機能診断科学講座)